

交通安全のポイント

令和3年12月30日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（12月29日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
2,984件 (-279件)	49人 (-8人)	32人 (±0人)	3,431人 (-423人)

2 高齢者関与の交通死亡事故発生！

昨日、午後1時ころ、須賀川市で高齢者が運転する普通車と中型トラックが正面衝突し、高齢運転者が亡くなったほか、双方の車に乗っていた5人が重軽傷を負いました。

3 今年の交通事故の特徴等

(1) 昨日までの今年の県内の交通事故では、発生件数、亡くなった方、怪我をされた方全てで減少しています。

しかし、令和になってからの2年間では、交通事故で亡くなった高齢の方は毎年減少していましたが、今年は昨年と同じ32人になりましたので、特に**高齢者の方は交通事故に注意**しましょう。

(2) 交通事故で亡くなった方は、**東北では1番**多くなっています。（12/26現在）

(3) 今年のこれまでの死亡事故を分析すると、全体の死者数が減少している中で、増加もしくは同数となっているのは

- 横断歩行者妨害や速度超過などの**悪質な違反を伴う事故による死者数16人(+9人)**
- ヤングドライバーによる事故の死者数6人(+2人)
- 高齢運転者による事故の死者数18人(±0人)
- 高齢死者数32人(±0人)



4 交通安全のアドバイス

★年末年始の交通事故防止運動実施中★

現在、福島県内では**年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動**を実施しています。

年末年始の時期は、家族連れの旅行や帰省により、交通の流れの変化や交通量の増加が考えられます。交通ルールを守るとともに、旅行等外出する際は、出発地ばかりでなく道中や目的地の天候や路面状況を確認して、時間にゆとりを持った運転計画をお願いします。

県民一人一人が交通ルールを守り、交通事故防止を意識して、楽しい年末年始を過ごしましょう。

★ドライバーの方へ★

○ 速度の遵守

車もバイクも、カーブ手前で十分減速しないと、カーブを曲がりきれずに対向車線にはみ出してしまい、対向車両と衝突する危険性が高まります。**速度を控え**、特にカーブの手前では十分に減速しましょう。

○ 運転に集中しましょう

脇見運転やぼんやり運転など、一瞬の気の緩みが重大事故を招きます。前の車や対向車、その他周囲の状況を良く確認してしながら運転しましょう。

正面衝突の交通事故は、衝突の衝撃が大きく、大きな怪我につながる可能性が高くなりますので、**緊張感を持って、運転に集中**しましょう。

○ 被害の軽減のために

車を運転するときは、乗っている人**全員がシートベルトを正しく締め**ましょう。

小さなお子さんには、チャイルドシートを正しく使って被害軽減を図りましょう。

★歩行者の方へ★

○ 近くに横断歩道がある場合は、横断歩道を渡りましょう。

○ 横断する際には、**手を上げるなどの意思表示**をしましょう。

○ 横断前はもちろん、**横断中にも周りの安全を確認**しましょう。

○ 夜間外出する際は、**明るい色の服装、夜光反射材や懐中電灯を活用**しましょう。